

指定管理者制度導入施設 モニタリングチェックシート

(令和元年度 上半期(4月～9月) の管理運営状況)
年間 (4月～3月))

施設名	秋川ファーマーズセンター	指定管理者	秋川農業協同組合
指定期間	平成31年4月1日 令和6年3月31日	担当課	農林課

1 業務の遂行状況及び収支の状況

項目	分類	年間計画 (A)	実績 (B) (モニタリング時)	対計画比率 (B/A×100)	
業務の 遂行状況	開館日数 (日)		359	357	99.4%
	延べ利用者数 (人)		—	272, 914	%
	事業開催 回数	必須事業 (回)	—		%
		自主事業 (回)	—		%
収支状況	収入	指定管理料 (円)	0		%
		利用料金収入(売上) (円)	280, 000, 000	264, 007, 886	94.3%
		自主事業収入 (円)	181, 240, 000	149, 742, 254	82.6%
		その他の収入 (円)	3, 800, 000	4, 479, 049	117.9%
	収入計 (円) …①		465, 040, 000	418, 229, 189	89.9%
	支出	人件費 (円)	23, 620, 000	17, 526, 554	74.2%
		維持管理経費 (円)	21, 245, 000	20, 394, 883	96.0%
		自主事業関係経費 (円)	417, 675, 000	381, 699, 522	91.4%
		その他の支出 (円)	100, 000	25, 760	25.8%
	支出計 (円) …②		462, 640, 000	419, 646, 719	90.7%
	収支 (①-②) (円) …③		2, 400, 000	△1, 417, 530	%
	諸経費 (本社運営費など) …④		0		%
	総収支 (③-④) (円)		2, 400, 000	△1, 417, 530	%

指定管理者の自己評価 (改善点、その他特記事項)

【開館日数・利用者数について】 ・開館日数 357日 ・レジ客数 272, 914人 前年比 △11, 681人	【事業の実施状況について】 どうもろこし祭り、収穫祭等のイベント実施、小学校の社会科見学、中学校、高等学校のインターシッ プの受け入れを行った。	【収支状況について】 異常気象による豪雨や台風により作付け、収穫量及び来客数が減少したため、収支が計画に達しなかった。
--	---	---

所管課の評価 (指摘事項)

【開館日数・利用者数について】 2日間の臨時休業 (システムサーバー更改) 以外は計画どおり開館した。 近年の異常気象や大型台風の上陸などにより来客数の減少はやむ得ない。	【事業の実施状況について】 農畜産物の販売の他、来客者と売上げを増加させるため各種イベント等に取り組んでおり、特に問題はない。	【収支状況について】 収支が計画に達していない理由としては、豪雨等の自然災害により収穫量が減少したことにより、販売量が減少した結果であると推察しやむ得ないとする。
--	---	---

2 チェック項目

評価項目・評価事項（数値目標）		確認資料等	指定管理者の自己評価	所管課の評価
受付等の業務	施設の利用許可等を条例に従い適切に行っている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
	使用料、利用料金の徴収、減免を適切に行っている	日報、月報、申請書	適正・要改善	適正・要改善
施設・設備の維持管理	消防設備、機械設備の保守点検や施設の修繕等を適切に行っている	各種点検結果報告書、実地	適正・要改善	適正・要改善
	衛生環境を維持するため清掃業務等を適切に行っている	日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
	備品等を適切に保管・管理している	備品台帳、実地	適正・要改善	適正・要改善
	業務の全部又は主たる業務を第三者に請け負わせていない	実地	適正・要改善	適正・要改善
安全性への配慮	安全管理、衛生管理、危機管理に関するマニュアルが整備され、また、職員等に対する指導訓練が適切であり、市への通報体制が整っている	危機管理マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	避難経路の確保、事故防止策や防犯等の警備業務など利用者への安全対策が講じられている	実地	適正・要改善	適正・要改善
	損害保険等の必要な保険に加入している	保険証書	適正・要改善	適正・要改善
透明性・公平性	ホームページ等により施設の情報の公開に努めている	ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
	情報公開に対する体制を整備している	情報公開マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	利用者の平等な利用が確保されている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
効果的・効率的な運営	苦情や利用者アンケートによる意見、要望等を管理運営に反映している	利用者アンケート	適正・要改善	適正・要改善
	施設の利用者拡大の取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	経費削減のための取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	広報紙、チラシ、ホームページなどにより積極的に事業等を周知している	広報紙、チラシ、ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
人員配置・人材育成等	事業計画書どおりの人員を配置している	22人 人員配置計画、実地、出勤簿	19人 適正・要改善	適正・要改善
	事業計画書どおりの職員の指導育成や研修を行っている	1回/年 研修マニュアル	実施回数1回 適正・要改善	適正・要改善
	障がい者や高齢者の雇用促進に努めている	100% 人員配置計画	100% 適正・要改善	適正・要改善
	労働法令の遵守や労働環境への適切な配慮がなされている	実地、出勤簿、就業規則等	適正・要改善	適正・要改善
個人情報の保護	個人情報を保護するための取組を行っている	個人情報保護マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	文書管理を適切に行っている	保存文書	適正・要改善	適正・要改善
自主事業の取組	自主事業の実施により、市民サービスの向上に努めている	事業報告書、日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
環境への配慮	省エネルギーの取組、環境負荷低減、ゴミの減量など、環境への配慮に取り組んでいる	日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善

※評価基準

「適正」：その項目について、協定書、事業計画書等に沿った適正な指定管理業務を行っている。

「要改善」：その項目について、協定書、事業計画書等に照らし合わせて、目標達成されておらず、改善の余地がある。

3 上記1、2の評価に関する所見

指定管理者による所見（改善点、その他特記事項）
<ul style="list-style-type: none">・地域の小学校の社会科見学、中学校・高等学校のインターシップを積極的に受け入れ社会教育に貢献した。・学校給食センターへ市内産の農産物を供給したことにより、「食育教育」の一環となった。・天候不順により品薄状況が続いたときには、産地の協力を得て仕入れ品で対応する必要がある。・施設が老朽化しているため、修繕を必要とする箇所が増加している。
所管課による所見（指摘事項など）
<p>開館から閉館、館内・施設廻りの清掃、利用者への苦情・要望等への対応、人員配置や雇用等全ての項目について適正であると評価できることから、指定管理者である秋川農業協同組合は、適切な管理・運営を行っていると考えます。</p> <p>収支については、出荷する農産物は露地栽培が主流のため、近年の異常気象が要因となり、出荷量の減少と相まって来客者数が減少し、売上げ額が減少しているものと推察する。一方、仕入れ品等を増やして、売上げを伸ばすことに取組むなど努力をしていることが伺える。</p>